

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	国際医療福祉	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部3年	学 期	前期	教室名	
担 当 教 員	宇留島 嵩人				
実務経験と その関連資格	理学療法士として愛仁会高槻病院(急性期)で2年間勤務。その後尼崎だいまつ病院(回復期)で3年間勤務し、急性期、スポーツ外来、回復期、療養病棟でのリハビリを経験。運動器認定理学療法士取得済み。運動器疾患を100例以上担当。福祉住環境コーディネーター2級取得。心電図検定2級取得。スポーツ医学検定1級取得。本校にて国家試験対策講義を担当。				
《授業科目における学習内容》					
米国の理学療法教育や理学療法、リハビリテーションに携わる施設を訪問しそのシステムや方法を説明することができる。					
《成績評価の方法と基準》					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
《授業外における学習方法》					
《履修に当たっての留意点》					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定	ロマリンド大学への研修			
第2回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第3回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第4回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第5回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 7 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 8 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 9 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 0 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 1 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 2 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 3 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 4 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 1 5 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			